

要 約 会 議 録

| | |
|--------------------------|---|
| 会 議 の 名 称 | 若者世代ふれあいトーク |
| 開 催 日 時 | 平成 30 年 10 月 13 日 (土) 15 時 00 分開会・ 16 時 45 分閉会 |
| 開 催 場 所 | 國學院大學栃木学園教育センター |
| 出 席 者 | 【執行部】 市長・副市長・総合政策部長 【事務局】 シティプロモーション課広報広聴係 |
| 参 加 人 数 | 13 人 |
| 会 議 事 項 | 1. 開会 2. あいさつ 3. フリートーク 4. 総括 5. 閉会 |
| 会 議 の 経 過 (議 事 の 要 旨) | 別紙 1 のとおり |
| 会 議 資 料 | 次第 栃木市総合計画（後期基本計画）概要版 平成 30 年度栃木市当初予算のあらまし とちぎで暮らそ vol.3 ※参加者プロフィール ※アンケート |

別紙 1

(会議の経過)

| 発 言 者 | 議 題 ・ 発言内容 |
|-------------------------------|--|
| <p>◎司会 (シティプロモーション課長)</p> | <p>1. 開会 【資料の確認】</p> |
| <p>◎市長</p> | <p>2. あいさつ</p> <p>— 市長あいさつ —</p> <p>— 市執行部紹介 — 【市長・副市長・総合政策部長】</p> <p>3. フリートーク (進行：総合政策部長)</p> <p>— 参加者自己紹介 —</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>はじめに、せっかくの機会ですので、市長・副市長に聞きたいことなど、お聞きしたいと思います。個人的なことでもいいのですが、できれば、栃木市のいいところ、悪いところを踏まえた中での、みなさんらしい、提言とか提案などが含まれていればありがたいです。</p> <p>どなたか、ご意見ある方、いかがでしょうか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>大規模経営をしたいということで、1,000ヘクタールを目指したいと思っています。今だと、先の見えない、途方もない面積ですが、そのぐらいの気持ちをもって取り組んでいます。</p> <p>実際に栃木市で農地を探していて、新規就農でもあり、親戚もない、顔見知りもほぼいないところで、土地を借りたいという時に、営農しにくい場所が出てきます。大規模にやりたい、ある程度の面積がほしい、そういった時に、どうしても不利な土地しか集まらない現状があります。国などは、新規就農者を歓迎という感じですが、研修先はあるけど、農地を確保できなくて、研修したけど、サラリーマンに戻ります、という現状が多いです。栃木市はいい農地がたくさんあります。今後高齢化によって手放す方もいるので、そういうところを新規就農者に</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>対してうまく繋げられるような、ケアをしていただけると嬉しい。</p> <p>最初の質問としては、うってつけの質問です。というのも、市長自身は農業をやっていますし、副市長は県の農政部長でした。</p> <p>では、市長の方でいかがですか。</p> |
| <p>◎市長</p> | <p>若い方が農業をやりたいという話を聞くことは、とてもうれしいです。</p> <p>市内あちらこちらで、いちご農家ですが、高齢化でハウスをもう使わないという話を聞きます。そういうところ借りてやっている若い農業者に会うことがあります。最初から初期投資をすることは大変なので、これからどんどんハウスなどが空いてくると思われるので、そういうところを、貸したい人・借りたい人を繋げる農地バンク・施設バンクをもっとやっていければいいと思っています。</p> <p>それから気になっているのが、最初はよそ者だということで、地元を受け入れてもらいにくいところがあるように思います。若い人が来て農業をやってくれる、こんなありがたいことはないと思っていますので、機会があるたびに、若い人が地域に入ってきたら大事にしてくださいということを、話しています。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>実際に、今後高齢化が進んで行くので、維持できない方もいると思います。管理しきれない農地が増えてきています。そういうところも、新規就農者のうまく繋いでいただければありがたい。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>規模拡大に関して、副市長はどうでしょうか？</p> |
| <p>◎副市長</p> | <p>まずは、私が思うのは、地域に入って実績を残してもらうことかなと思います。それまで技術を確立してきた人たちがいるわけです。技術を確立してくれた人がいて、伝承してくれたおかげで、今の実績があるのだと思います。そこを含めて、新規就農者にはいろいろな制度があるから、よく相談してもらって。あと、5年か10年待てば土地は余ります。間違いなく。</p> |

| | |
|---------|---|
| ◎参加者 | <p>私も栃木市の田舎の方で農業をやっていますが、周りを見ると、おじいちゃんおばあちゃんばかりで、10年後はまだ何人かいるだろうけれど、20年後は全滅だろうなと思って、いつも仕事をしています。そういうところに、例えば道路脇の草刈りだとか、植木の手入れとか、すごく予算がもったいないなと思って見えています。だったら、思い切って、ここからここまでは10年後は何もケアしませんから、みなさん市内の方に移住してください。というようにコンパクトシティにしてしまった方がいいのではないかな。そしたら、郊外にある農地をまとめて、いくらでも使えるかなと思いました。</p> <p>今、田んぼやっている方も、70代の方ですが、作らないと赤字になっちゃうから、嫌々作っているという人がすごく多いという印象を受けていて、それなら思い切ってコンパクトシティにしちゃったらどうかな、と思いました。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>これは、市長・副市長に聞くよりも、みなさんに聞いてみたいと思います。</p> <p>コンパクトシティと言いまして、真ん中に人を集めた方が効率的な行政ができるんじゃないの、というような提案だったと思います。確かにそういう考え方もあり、国の方でも示している部分もあります。どうでしょうか。そういったまちづくりに関して。</p> |
| ◎参加者 | <p>小山みたいな核が1つの都市だとコンパクトシティもやりやすいと思います。栃木市は1市5町が合併したので、市街地が、旧市町それぞれにあって、分散化しているので、どうしても1つにまとめるのが難しいかなと思いました。それならば、1市5町の核をそれぞれのコンパクトシティとしていくような形で、地域自治制度もうまくいっていますので、栃木らしいコンパクトシティを出した方がいいのかな、と聞いていて思いました。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>農業問題から都市づくりというか、まちづくりの話に移行してきましたけど、みなさん、どうでしょうか。</p> |
| ◎参加者 | <p>以前つくば市に住んでいた時に感じていたことですが、複数の市町村合併で生まれた市町村ということで、そういった場合のまちづくりの、現状のコンセプトというか、方向性はあるの</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>でしょうか。</p> <p>元々の中心市街地になっていたところを中心として、開発をしている、というところと、中高一貫校をやって、そこに若い世代の方が行きやすいようにする、というようなまちづくりをしているな、ということを感じました。</p> <p>今後市の方向性として、そのような市の政策として、各地域を核にしていくのか、というのは、一つの意見なのかなという風に、個人的な感想ではありますが、思いました。</p> <p>人口が減る、というのは確実です。財政的に厳しい状況が続きます、ということもあります。そういうところから、まちづくりを考えるという視点もあるかな、ということですね。他のみなさんはどうでしょうか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>学生の意見なので、浅はかかなとも思うのですが、最初に出たご意見が農業関連の都市づくりということで、自分の住む、袖ヶ浦市では、ゆりの里という大きな道の駅があります。名産物を、この教育センターぐらいの土地を使って、大々的に販売・経営しています。</p> <p>若者視点というのは、電車を利用している者として、なのですが、乗り換え時間があったり、電車の本数が少なかったりするるので、時間をつぶせる場所というのが少ないと思っています。それがおそらく、若者が遊ぶところがない、駅周辺があまり活性化していないという話になっているのかな、と思います。去年、市の包括連携協議に参加させていただいた際に、これから開発していくという話を聞いたので、その1つの例として、道の駅のようなものを駅周辺に一つ建てておくと、近隣のみなさんが農家さんの作った野菜を買いに来たり、通勤している方たちが、時間が余った時に栃木市のモノを買っていこう、ということで農産物であったり特産物を買って、時間をつぶせる場所があるといいと思います。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>真ん中にそういった人が集まる仕掛けと、若者の時間をつぶせる仕掛けがほしいという。さきほどの、コンパクトシティに繋がる話ということかと思います。</p> <p>市長、どうでしょうか、栃木市としてもコンパクトシティの今後の進め方について、皆さんにお話しできることがあればお願いします。</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎市長</p> | <p>先ほどおっしゃったように、合併して新しくできた栃木市です。これまでの核が、それぞれにあります。だからコンパクトシティだからといって、真ん中に一つ集まるのではなくて、やはりそれぞれのこれまでの核を、活かしながら、なるべく、人に住んでもらえるような仕組みをすることで効率的なインフラ整備など、これから進めて行くようになります。栃木市でも街の中が空洞化してしまって、郊外に人口がいつてしまっているということがあるので、中心に人が集まるようにしていくことが必要なと、私も思います。</p> |
| <p>◎副市長</p> | <p>郊外の土地に土着してきた歴史がある人に、街へ行け、というのちょっと難しいような気はしています。</p> <p>土木の人たちが良く言うのですが、どこの都市に行っても、同じ形をしている。外環を作って、外環沿いに同じようなお店ができて、市長が言うように、街中が空洞化して、例えば、前橋を走っていようが、栃木市を走っていようが、外環を走ると街の顔が分からない。逆に街中に入っていくと、今栃木市は蔵の街がある。</p> <p>はっきり言うと、人口減少時代を迎えるということを誰も予想していなかった。みんな右肩上がりの計画だった。これから、人口減少していく中でどうするのか、というのが今の転換点。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>この話、もっともっと、進めていければおもしろいような気はするのですが、違う視点での皆さんの考えもあると思いますので、別の方にも展開していきたいと思います。先ほど出たご意見で、駅前に道の駅を作るとかですね、そういったものの中で街の中を活性化していこうという提案もありました。その中でどうでしょうか。皆さん、街の中をこういった手法で賑わいを創出させた方がいいんじゃないか。何かそういうところがあれば。いかがですか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>今、全国的に古い街であったり、お客さんがいなくなってしまう商店街であったり、そういうところに若い人が入って、新しいことができないか、ということで注目されているところがあると思います。栃木市で言えば嘉右衛門町とか、宇都宮で言えばもみじ通りなどがあります。</p> <p>街中に新しいお店ができたり、おしゃれなカフェができた</p> |

| | |
|----------------|---|
| | <p>り、そういうお店ができていて、賑わっているように見えます。その一方で、ここは果たして、50年後にはどうなるのか。今ばかりを見て、感じていて、それ以上に、もう少し、町中を支えているものは何なのかというところも、栃木市が本来持っている力というところを、きちんと伸ばしていくことが、将来的に、きちんと、栃木市が栃木市として、先ほど市長がおっしゃられたように、どことも同じ街ではなくて、私たちの栃木市として、みんなが嬉しく思えるまちづくり、そういうものを、先の長い話ではありますが、しっかり見据えて造っていかなければいけないんじゃないかな、と思います。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>栃木の街は潜在的に魅力がある。もっと引き出すような取り組みが必要、というような話かな、と思います。</p> <p>どうでしょう。そういうところに議論が広まってきましたが、何か皆さんの方からありますか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>私は今、学校のプログラムではありますが、伝統工芸を作っている方とお会いして、今後、残していくためにはどうしていったらいいか、というのを考えるプログラムをやっています。そういった中で、栃木市は、今までやってきた工業とかを守ってきていないのではないかと、というのは若干感じているところで、商工振興課の方と話をしているのですが、伝統工芸士さんが、それだけで食べていけるようにはまったくくなっていないし、かといって食べていけるよう支援をしているわけでもないというのが状況です。定年後のちょっとした作業みたいな形になっているというのが現状です。そういう工芸とかが、栃木市の魅力というか特徴として大々的に言っているにも関わらず、作っている人は大変な思いをしている。というのはちょっと無責任じゃないかなと常々思っています。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>栃木市の伝統工芸、どういういいものがあると思っていますか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>県から指定されているものでは、栃木の桐下駄と、みかも焼き、都賀の座敷箒、新波の提灯と栃木の樽。その5つが指定されているものだと思います。伝統工芸品として登録はされているものではなくて、小江戸ブランドとして栃木市独特の名産として指定されているものもあります。</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>そういった伝統工芸をうたっているにも関わらず、行政は何もやっていないだろう、と。そういう思いがあるということですね。</p> <p>歴史のある街、伝統工芸のある街としてそういったご意見がありました。後々、栃木の歴史の街じゃないところも、展開していきたいと思いますが、栃木と言いますと、歴史がある街というところが第一に言われる部分があると思います。そこをもう少し、そういった歴史ある栃木の街の今後、というところで、何か皆さんから提案、提言はいただけますか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>高校生だったころに思ったことですが、栃木市は高校生が多いと思いますが、多くが栃木市内に関心を持っていないというのを感じていて、栃木市の魅力的な部分に触れる機会というのがないように思います。学校ではそういうことは学ばないし、もっと知ると楽しいことがある。この間、樽の職人さんのところに行って、実際に樽づくりをしてきたのですが、普段できない経験をそこでできるわけで、岩舟の酒蔵に行って、見学させてもらったり、中心だけじゃなくて、もっと周りに目を向ければ、高校生にも良さを分かってもらえるものがたくさんあるのではないかなと感じています。自分がした経験をもっと周りの高校生とか若い人たちに経験をしてもらえれば、栃木市は今、けっこう市外に向けて栃木市をどんどん発信していこう、シティプロモーションが目立ちますが、もっと、栃木市内、内々の、市民だったり、高校生だったりというのが、もっと栃木市を好きになることが、外に栃木市の良さを発信していけるのではないかな、と思っています。市街地だけじゃなくて、もっと周りの、栃木市の中心だけじゃないところも目を向けてもらえたらなと思っています。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>外向けのシティプロモーションもいいけれども、もっともっと中に、栃木市を好きになる人を増やした方がいいということかと思います。</p> <p>ここで、市長から意見をもらいたいと思います。</p> |
| <p>◎市長</p> | <p>さっきおっしゃった、市の工芸品、下駄話にでました。農商工の連携というのは、下駄がまさしく、そうなんですよね。農家が麻を作って、工業が木の部分と鼻緒、商人が東京に行って</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>売ってきた。まさしく農工商が一つになって、栃木の街が発展したというのがあった。これが今、バラバラになってしまい、なかなか連携ができなくなっている。それをなんとか、もう一度取り戻すことができないか、ということで、商工会議所と検討している部分もあります。</p> <p>高校生とか、若い人たちが自分の街を知らない、ということなので、まずは自分の街を知って、そこで、歴史や文化を知ること、自分の住む町に誇りを持てるし、自分の町を愛することができる。それが一番大事なことだなと常々思っています。自分の町が一番大事だと思っている気運を作ることがまずは一番大切だな、と私は思っています。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>時間もありますので、違う話題に移っていきたいと思います。事前にお伺いした内容で、割と多くあった、栃木市の利便性、首都圏との位置関係とか交通網とか道路状況とか、栃木市の生活の利便性の話もあったかと思いますが、何かそういったところで、どうでしょうか。こういう風なところで課題がある、こういうところを改善すべきだ、といったところも含めて、どうでしょうか。</p> |
| ◎参加者 | <p>車があれば、不便がないかもしれませんが、高崎には、自転車の無料レンタルがあって、市内の一定の地域であれば、その「高チャリ」を使って、指定の駐輪場に停めれば自由に乗り降りできる。栃木市もそういった自転車の無料レンタルやバスなども便利に使えるようにしていければいいと思う。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>自転車は行政でやっているのですか？</p> |
| ◎参加者 | <p>市でやっています。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>ちょっと話題、広げていきましょう。交通の利便性について、どうでしょうか。</p> |
| ◎参加者 | <p>利便性という話ではないかもしれませんが、「楽賃」を使っているのですが、仕事の繁忙期とそうでないときがあるので、1カ月に1枚という条件付きでもいいので、繰り越せるといいかな、というのは思います。</p> |

| | |
|---------|---|
| ◎総合政策部長 | その月によって、そういったことがあるということですね。他にもありますか？ |
| ◎参加者 | こちらで話すことではないかもしれませんが、東武線で通期快速がなくなってしまった。そのため、乗り継ぎの時間が増えることで、最終的に20分ぐらい遅くなってしまっている。復活してくれると嬉しい。 |
| ◎総合政策部長 | どうでしょうか、みなさん。市のバス乗ったことありますか？公共交通についてはどのように考えますか？ |
| ◎参加者 | <p>私は高校時代にバスで通学していました。私以外の乗客は、1回あたり5人ぐらいでした。なので、私は、本数を増やせば乗ってくれるとはあまり思っていません。</p> <p>私の通っていたバスも、私の卒業とともになくなりました。そういう状況だったので、市内のバスはみなさん利用していると思いますが、遠方に行くバスに関しては、そんなに利用はないんじゃないかなと思っています。むしろ、中高生に関しては、駅からどこかに行けるようなツールがある方がいいのではないかと思います。例えば、自転車のレンタル。宇都宮市は、宇都宮の駅からレンタルができて、いろいろなところに行って、帰りに駅に返せば、電車に乗って家に帰れる。栃木市の自転車乗り場は、中心市街地にレンタルの場所があって、そこまで歩いていく、という形になっていると思います。歩いて確か15分ぐらい。その一旦歩くという手間もちょっと厳しいかなあと感じています。</p> |
| ◎総合政策部長 | 確かにバスは非常にお金もかかるし、空気だけ運んでいる感もあるというご意見もあります。東武線の話がありました。快速がなくなると困るよ、という話がありました。市長どうでしょうか？ |
| ◎市長 | <p>通勤の快速がなくなったということは、本当に多くの市民から伺っています。これまでも、東武に対して要請をいろいろしてきたところですが、なかなか、です。これかもら引き続き東武さんにはぜひお願いしていかなきゃならないなと思っています。</p> <p>そして、自転車の貸し借り、確かに街中にいかになくちゃ借り</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>られない。なんで駅にないのでしょいかね？</p> <p>私もこれまで、いろいろ提案をしてきていますが、なかなか実現していません。無料で借りられるというものすごいですね。</p> <p>冒頭言いましたように、栃木市の話、どちらかと言うと真ん中というような感じの考え方があったように感じています。</p> <p>今、公共交通というところも含めながら、合併をして1市5町の広くなった栃木市で、今後どういう風な展望があるか、というところを議題にしていきたいと思います。事前にお伺いした内容で、ちょっと気になる意見で、合併しなかった方が良かったと思いますという意見もありました。どうでしょうか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>栃木市はお祭りが多い。いろいろな地域で。それを同じ日に被らせてしまっている。お祭りは栃木市として大きいのが1つあればいいのではないかと思います。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>要するに、合併前のそれぞれの行事・お祭がそのまま残っていて、それが重なっちゃってる、なかなか統一されていないということですね。</p> <p>それってやっぱりまずいことかな？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>みなさんが行きたいお祭り、それぞれあると思いますが、それは被らないようにすると、1年間お祭りをしてしまうようになってしまう。そういうのはまとめて、大々的にやったらいいと思う。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>市として、大きなものが1つあればいいんじゃないか、ということですね。</p> <p>みなさん、どう思いますか？確かに合併前はそれぞれのいろいろな行事があった。それがなかなか統一されていないという現状はあります。それが、合併しなかった方がいい、というご意見にまでなってしまうところもありますが、一方では、地域の文化も大事にしたいというのもあるのかなと思います。その点についてはみなさんどう思いますか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>私は以前、大平に住んでいたもので、栃木のことと大平のことを両方知っているつもりでいるのですが、栃木市から大平町に</p> |

| | |
|----------------|--|
| | <p>引っ越した時に、大平町はコンパクトシティで、とても住みやすかった。それが合併した途端に、市民生活のレベルが下がったと思いました。ゴミの収集であるとか、いろいろなイベントであるとか。大平には「なつこい」というイベントがあります。当時は2日間開催で、勤労青少年ホームというところで出店をしていましたが、2日間で7,000円ぐらいの出店料でした。合併して、補助も減って、イベントも1日になって、出店料も現在、35,000円です。そういうことを上げるとキリがないのですが。でも、それだけを見てしまうと、本当に合併してよかったの？というのは現実問題あると思います。でも我々としては、そういうことは置いておいて、この先のこの栃木市をどう作っていかなければならないのか、ということが、私たちのミッションなので、箱ものもたくさんあります。1市5町分全部あります。統一しなければならないし、交通網も分散してるかもしれないから考えなきゃいけないし、それは栃木市だけの対応ではできないかもしれない。そういう合併うんぬんは確かにあって、しこりが残っているのも事実だと思いますが、県南地域全体の問題だと思って捉えていかないと、正直これから、栃木県が宇都宮とその周りしか残らなくなってしまうのではないかなという危機感を持っています。話が飛躍してしまったのですが、過去のしこりがあるのは事実なので、その住民感情も考えつつ、もうちょっと未来を見据えたまちづくりをしていかないと、ちょっとこのままだと心配というのは正直なところではあります。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>そういう、合併直後、直後でもないけど、ただ、前向きになっていこう、ということですね。みなさんどうでしょうか。何かこういう考えを持っているよ、という方、いますか？</p> <p>市長も、合併後の地域の融和といいますか、そういうことを常々言っておりますが、何かありますか。</p> |
| <p>◎市長</p> | <p>元々、小さな自治体でやりくりできれば、合併する必要もなかったのだと思います。それぞれの市町で力を入れてきたことが違う。それを1つにして、サービスを1つにしなきゃならないというのが合併なので、合併したら私たちのサービス落ちちゃったよ、とか、こっちは良くなったけど、こっちは悪くなったとか、そういうことが合併なんですね。でも、それぞれがそのままやっていたら、もっとサービスができなくなっちゃうか</p> |

| | |
|----------------|---|
| | <p>ら、合併という選択をしたわけですね。</p> <p>もっともっと、これから大変になってくるのは、人口減少が続いていくことは事実なので、栃木市だけでやっていける時代でもなくなってきています。今、おっしゃったように、国の方も、何かものを作るのに、1つの自治体で作るのではなくて、隣の自治体と使えるような施設を作るとか、連携をしていきなさい、というのが国のこれからの方針です。それを栃木市も、私もそうですが、やはり広域連携していかないとそれぞれ持たなくなるから、そういうまちづくりをしましょうということで、進めようとしています。それが今、小山市と具体的になってきています。両方とも、公共交通があります。それぞれの路線を結びましょうという連携の計画があります。介護施設の相互利用では、手続きしなければならないのを、手続きしなくてもどちらの施設にも入れるよ、そういうやりとりを組み立てしているところです。それがこれから必要となってくると思います。これから前を向いて、どうしていったらいいのかということそれぞれがやっていくことが必要かなと思っています。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>若い人がそういう前向きになっていくことが一番、ということですかね。</p> <p>あとはそうですね、みなさんの中からあったご意見では、栃木市のいいところ、という中で、自然があるところというのを挙げていただいています、それをどういう風に活かしていくか、いかがですか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>栃木市にはホッとするような自然の雰囲気があるので、個人的な希望としては、大型ショッピングセンターがほしいとか、映画館がほしいとか、要望はたくさんあるのですが、でもその中でも、栃木市というのは、蔵の街など、いいところがあるので、そういうのを無くさずに、景観に合わせていくとか、そういう自然は無くさない方向で、栃木市をもう少し広げていければいいのかな、とは思っています。今の自然を残しつつ、高校生の遊び場を作るとか、両立じゃないですけど、していければいいのかなと思っています。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>そういった、自然というか、ホッとするものと、賑わい、特に駅前の賑わいなんかうまく折り合いが付けばいいのかなというご意見ですかね。</p> |

| | |
|----------------|--|
| <p>◎参加者</p> | <p>他にいかがですか？</p> <p>栃木市の自然、特に私の地元の藤岡には、渡良瀬遊水地があります。かつて藤岡町の時代には花火大会が年に1度行われていました。古河の花火大会と同時開催することで、関東有数の打ち上げ規模で非常に有名だったのですが、それがなくなってしまいました。せっかくある渡良瀬遊水地という世界に誇れるようなものを活かさきれていないのかな、というのが残念なところです。今は、栃木市内の永野川緑地公園で花火大会をやっていますが、そういったものを合わせて、大々的に開催できる市の一つのイベントとして、自然を活かしてやってみてはどうかと思います。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>各地域の資源、資源というのをもっともっと活かすべきだという意見ですかね。</p> <p>自然が活かされた施設が多いということで、やはりそういうような、やはり栃木市には自然というのは大事な資源ですか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>都会とは違う、人間性の温かさそういったところが、違うのかなと思います。自然とは話が違ってしまっているのですが、ショッピング施設を作るというのは、千塚の工業団地を作って、そこに勤める方がいる。そういう人たちがお金を使うところが栃木市にはないなと思います。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>ショッピングセンターの話に行く前に、地域資源の話をお聞きしたい。施設とかというよりも、人という観点でおっしゃってますけれども、そこらへんの考えとか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>自然と言えば聞こえはいいけれども、言い換えればほったらかし、なかなか管理しきれていない。そういうところは、活かせる人たちがいるので、ただ樽は現状、日常生活ではあまり使わないですが、そういうところをきちんと活かしていくにはどうしたらいいかなというのを考えています。</p> <p>ぼく個人としては、自然はあるにしても、町中に緑が少なすぎるなと思っています。夏に観光に来ている方は、木陰が無くて暑いとか、休むところがないとか聞きます。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>市長、何かありますか。</p> |

| | |
|---------|---|
| ◎市長 | ありますよ、その件については。なぜ緑が少なくなってしまったと思いますか。 |
| ◎参加者 | やっぱり管理が大変だとか、でしょうか。 |
| ◎市長 | <p>木があると落ち葉が大変だから切っちゃってくれ、って言う方がいたんです。</p> <p>市民意識を変えなきゃ、ダメだってことですよね。東京のほうだって樺の木があって、樺の木なんて毎日葉っぱが落ちますよね。それはみんなが、自分の周りをちょっと掃けばいいだけの話ですが、落ちるのが嫌だから切りましょうというそういう発想になっちゃったんですね。それは市民の意識が変わらないと、なかなかできないですよ。市民のみなさんが、緑が少ないからどうにかしなきゃならないね、っていう市民が増えればいいのか、と思いますが、残念です。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>そういった、自然という中で、栃木市は住みたい田舎ということで、ランキングが上の方になっていますが、どうなのでしょう、ほどよい田舎ということをおっしゃっていた方もいらっしゃいますが。</p> |
| ◎参加者 | <p>栃木市はいい意味で、ほどよく田舎だなと思っていて、私も都内の出身なので、都内にいると情報があふれてきちゃって、自分で選択できない。でもほどよく田舎なので、自分で必要な情報を取りに行ける地域だなと感じています。都内に行きたい時は、電車で1本ですし、車でも1時間ぐらいで着いちゃいますから、すごく住みやすい場所だなと思っています。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>田舎というのが栃木市の売りでもあるというところですが、どうでしょうか、そこらへん、ご意見ありますか。</p> |
| ◎参加者 | <p>すごく不思議に思っていることがあって、例えば、買い物に行こうとなった時に、近くにあるのはだいたいスーパーとかで、洋服などを買いに行きたいと思った時に、先ほど、大型ショッピングセンターがないという話がありましたが、近いところでは、佐野や小山に行ってしまうし、ちょっと足を伸ばせば宇都宮に行けるし、もうちょっと伸ばせば東京に行ける。確か</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>に立地はいいのですが、栃木市内で済まないというところが不思議だなあと思っています。例えば、映画館もないし、ちょっとふらふらって行って遊べるところがない。わざとそうしているのか？栃木にはイオンはありますが、中の店舗が撤退していて、もしかしたらなくなってしまうのではないか、なんて話も友だちから聞いたりもします。なので、これはわざとなくして、遊ぶのは完全に他のところ。で、住むところとして分けているのか。それか、何か理由があって、作りたいけど、作れない理由があるのか、というのをずっと不思議に感じています。</p> <p>その辺りを、ちょっと話をしていきましようか。先ほどからショッピングセンターや大規模商業施設がないという話があったかと思います。そういうところと、程よい田舎というのが、どうなのでしょう。先ほど駅前にそういうようなところを、と冒頭おっしゃっていましたが、どうですか？</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>自分の地元と比べますと、先ほど、若者が遊ぶところがないという話がありましたが、自分が住んでいる袖ヶ浦市は、1駅行けば大型ショッピングモールがあります。でも栃木市は1駅行っても、何もない。逆にここが一番上の場所なんだなと思って、駅周辺しか利用しないので、ここら辺しか分からないのですが、だったら栃木駅に何か一つ大きなのを作って、周辺の人が、1駅行けば栃木がある、という風にした方がいいのかなと思いました。若者が遊ぶところはないですが、おじさま方が行ける場所、パチンコ屋が多いので、もう少し若者重視の、小さな商店街にでも洋服屋さんとか映画館などを行政の方で誘致していただけるといいのかなと思います。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>遊ぶところの話ですが、自分が栃木市内の高校に通っていて、学生が学校から栃木駅に行くまでに何もない。テスト期間で、学校に残ればいいのだけど、開いている時間の関係もあって、残れない。結局行き場所と言うと、バイパスの方のマックに行ったり、ファミリーマートに行ったりして、何かモノを買わないと、店のスペースで勉強できない雰囲気。勉強したいと思っても、何かしらお金を使わないといけない状況がある。市役所の市民スペースがあっても、帰り道じゃなくて、駅までを考えると遠回りになってしまう。自分の後輩で多いのは、小山駅にまで行って、ロブレで勉強しています。県立高校の学生か</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>らすると、塾に行っていない人たちが勉強するには、何もないのではないかなと思う。それも、どんどん外に行ってしまうことに繋がっているのではないかと思いました。</p> <p>では、ちょっとそこは専門的な職種の方に聞いてみましょうか。どうでしょうか。栃木市にそういうものが立地されない、何かそういう原因があるのか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>私も同じことはとても感じていて、おそらく、市の方で都市計画というのがあると思いますが、経済的なことから考えて、まちの発展、ちょっと話をずらしちゃって申し訳ないですが、産業というのが前提かなと思っていて、産業があるから人が来る、で商業が活性化する。産業が、工業か農業か商業かという違いはあると思いますが。</p> <p>市のコンセプトとして、まずどこで発展させて、どこで人を呼んでいくというところで、考えているのかなというのを、10年ぶりに栃木の街を歩いていて、どこがコンセプトなんだろうと感じました。個人的な興味でもありますが。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>あれがほしい、これがほしいというのはあるけれども、まずは市としてどういう風なまちづくりのビジョンなり、考え方があるのかがまずは大事だろう、というところかと思いますが。</p> |
| <p>◎副市長</p> | <p>逆に、お聞きしたいのだけど、警察署跡地があるかと思いますが、あそこに何ができたらいいと思いますが。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>あそこに商業施設というのは、あってもいいのかな、とは思いつつ。難しいですね。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>警察署をそのままにしておけばよかったと思います。商業施設をドーンと建てたところで、蔵の街に合わないと思うし。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>そうですね。森にしちゃえばいいんじゃないでしょうか。使い勝手の悪い土地ではあるなとは思いますが。</p> |
| <p>◎副市長</p> | <p>確かに、代官山がいい街になったな、というのは、木を植えたからなんですよ。</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎参加者</p> | <p>東京の方がよっぽど緑があるかもしれませんね。ホントはあ あいう風に、緑の中に映画館があるとか。そこまで商業・商業 する必要があるのかなというのは疑問ですが、そういう場所が あるといいなと個人的には思います。できれば設計も任せても らえるとありがたい。</p> |
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>どうですか、農業をやられている方、街中の空間の使い方と いうか。</p> |
| <p>◎参加者</p> | <p>自分は今、下野市の小金井駅から徒歩5分ぐらいのところ に住んでいます。以前は栃木市に住んでいたのですが、正直な話、 みなさんには申し訳ないのですが、栃木市にもう一度引っ越し てきたいかと言ったら、ハウスを建てたら、考えますが、正直、 引っ越してきたくない印象が強くて、何で若者世代が2年連続 1位なんだろうと思っています。今日も一緒に仕事している人 と話をしてきたのですが、栃木市ってどこがいいの、子どもと か育てやすい？と聞いたら、保育園には入れたと言っていて、 他にはと聞いたら、特にないな、と言っていました。それが本 音だと思うんです。</p> <p>仕事がこっちなので、実際の生活は栃木市がメインですが、 生活をするとした時に、なんて不便な場所なんだろうと思 いました。例えば、スーパーに行くのに往復40分かかる。通勤 中に買えるところもないし、スーパーが動線にないし、栃木市 ってすべてにおいて集約されていないし、交通の便で言えば、 変な時間帯に渋滞するし、なんて不便なんだろうと思ってい ます。そういう中で、栃木市がいいって言う人たちが多くいて、 不思議だなあと思っています。今聞いている中では、客観的には いいところもいっぱいあるんだな、でも自分は引っ越してき たい要素にはならないなと思いつつ、もちろんいいところは いっぱいあるんですけども、実際みなさんが東京の方に住ん じゃなったらこっちに帰ってこないと思う。自然以外の要因が ホントないんですよ。</p> <p>働く場所がないという話も聞きます。</p> <p>先ほど出たご意見でも、栃木市で何をメインに、産業として 発展させるかというのを。最初に自分が言いましたが、例えば、 100ヘクタール誘致してもらってやらしてもらえたら、1,000 人ぐらい雇います。それだけで地域の若い奥さん全員雇えるぐ</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>らいの会社が作れます。でも、実際1ヘクタールも手に入らない現状の中で、どこに視点を当てて、どこをバックアップして、どういう風に反映させていくかっていう、栃木のビジョンがない。それでは、若者も来ないし、仕事場もないし、新規の仕事場がないのは致命的なのかなと思います。仕事がないと自然だけでは人は集まらない。自然が豊かであれば、自然を生業にできる仕事をバックアップして、大きい会社を誘致できるような体制を作った方がいいと思います。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>ありがとうございます。どうでしょう。栃木市に住みたいと思ってもらうために、これがある、というご意見はありますか。</p> |
| ◎参加者 | <p>例えばですが、もう割り切って、栃木市は仕事はありません。でも、これだけいい街だから来てくれ、住んでくれ。そういう考えもありかなと思います。東京で普段仕事してもいいです。埼玉でもいいです。でも、週末には栃木に戻ってきてください。栃木にはこんなに自然があります。こんなに豊かです。子育ての環境もいいです。というように、逆に割り切ってそうやってしまってもいいのかなと、そういう考えもありかなとちょっと思いました。</p> |
| ◎総合政策部長 | <p>ありがとうございます。すみません。時間も過ぎてしまっていて、非常に活発な意見交換になり、個人的にはもっともっと続けたいなという思いもあります。</p> <p>最後に厳しめのご意見もありまして、市長、いかがでしょうか。</p> |
| ◎市長 | <p>愛される栃木でありたいなとまずは思います。</p> <p>先ほど、ビジョンをどうするのか、という話でどういう街を作るのか、という話ですが、やっぱりバランスのいい街なのかな、という風に私は思っています。農業も県内で農家戸数が一番ですし、農地面積も県内で3位です。農業が盛んな地域なです。</p> <p>工業はどうかといたら、日立がある、いすゞがある。けっこう働く場が実はあって、今、千塚の産業団地を開発していますが、80%ぐらい、埋まってきています。企業は進出する条件として、そこに労働力があるかどうか、だそうです。今栃木は労働力があるから、と期待をして進出をしてくれているのです。労働力が無かったら企業は進出できない時代にきてしまっ</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>◎総合政策部長</p> | <p>います。そういう意味では、働く場は、今、確保できています。それと、栃木のインター周辺の開発、2年後ぐらいには動いていくと思いますし、都賀のインターチェンジや西方のスマートインターなど、企業が進出する可能性等が実はあって、それに期待している。</p> <p>商業がどうなのかといたら、スーパーはたくさんあって、こんなにできて大丈夫なのかと心配するぐらいです。そういう食料品のお店は出来ているけれども、若い人たちが望んでいるような商業施設、そこだけが、足りない。そのところをなんとかすれば、大丈夫かな。農商工のバランスがある栃木市になるんじゃないかなと私は思っています。</p> <p>ありがとうございました。この話もちよっと発展させたいのだけど、時間がきてしまいました。</p> <p>どうしても、これだけは言うておかないと帰れないという方がいれば。大丈夫ですか？</p> <p>本当はここで、自分の方でまとめてお話ができればよかったです。時間がオーバーしてしまいました。</p> <p>ぜひ、こういうことをまたやりたいなと思います。こういうことを続けることによって、市の方も少し活性化できるかなと、実感として思っています。</p> <p>みなさんに十分に発言してもらえたか、不安ではありますが、以上でフリートークを終了したいと思います。</p> |
| <p>◎司会</p> | <p>お疲れ様でした。それでは最後に、市長の総括をお願いします。</p> |
| <p>◎市長</p> | <p>4. 市長あいさつ並びに総括</p> <p>本当に、時間が足りないぐらい、みなさんからの活発な意見をいただきました。</p> <p>住みよいよ、と言う人と、住みにくいじゃないかという言う人からもご意見をいただきました。本音で話をいただいて、良かったと思っています。</p> <p>我々、19回、市民の方のところに行って、ふれあいトークをやってまいりました。道路のことなど、けっこうお叱りを受けながら、ふれあいトークに行ったのですが、みなさんとうような意見交換をすると夢が広がる。栃木市の将来が開ける。今日のふれあいトークは、そんな時間でした。</p> |

| | |
|--|--|
| | <p>先ほどご意見があったように、何で栃木市は若者が住みやすい街なのか、というご意見もありましたが、住んでいる人たちが実感できる街にしなければならないなと思っています。今日みなさんからいただいたご意見を十分に市政に反映をしながら、更なる若い人たちに魅力のある栃木市にしていきたいと思っています。</p> <p>本日はありがとうございました。</p> <p>5. 閉会</p> |
|--|--|